

# 第12回 ダム工学会 若手の会 ダムを知るための若手技術者勉強会開催のお知らせ

## ～パワーアップ！ダム再開発～

ダム工学会 若手の会では、土木工学を学ぶ学生および若手技術者の皆様に、ダムの魅力を知つていただくため、毎年、ダム見学会や勉強会を開催しています。

今年度は、「最新のダム動向」、「ダム建設（新規および再開発）」について2回に分けて学ぶ企画としました。

### 第1回目（終了）：若手技術者のためのダム見学会（9月開催）

川内沢ダム（建設中）、大倉ダム（昭和36年完成）を見学し、事業およびダム管理をされる宮城県の皆様と、施工を実施されている西松・奥田・グリーン企画特定建設工事共同企業体の皆様に、貴重なお話を伺いました。

また、「夜間施工の一般見学方法の検討、建設現場での働き方改革」と題したグループワークを開催。若手ならではのアイディアを発表し合い、盛況のうちに終える事ができました。

### 第2回目：Web配信による勉強会

多くの皆様にご参加いただくため、Web配信による勉強会を開催します。

9月の見学会で訪れた川内沢ダム。こちらは新規建設中でしたが、今回は、既存ダムをパワーアップさせる「再開発」についてクローズアップします。「最新のダムの動向」に関するご講演をいただき、あわせて、ダム貯水池を通常運用しながら、既設堤体を削孔、放流設備を増設している早明浦ダム再生事業を紹介し、ダム事業の「今」と「これから」を学びます。

全国どこからでも、オンラインで！皆様のご参加を、事務局一同心よりお待ちしております！

ダム工学会は「技術現場からの研究課題の発掘と研究成果の社会への速やかな還元」を活動の目標としてさまざまな活動を行っています。本勉強会はこの一環であり、土木工学を学ぶ学生や若手のダム技術者を対象としております。



#### 【若手技術者のためのダム勉強会の趣旨】

- ダム見学・講演を通して、ダム事業の目的や効果、ダムの構造や施工、管理の方法など、様々な視点からダムについて学ぶ場を提供します。
- ダム見学やダム事業に関わる先輩技術者との対話をとおしてダムに関わる仕事の魅力を紹介します。
- 学・官・民の若手技術者の連携・交流を深める場を提供し、ダム工学に関わる技術者の活性化を促します。

#### ◆勉強会開催要項

- 開催日：令和8年2月3日（火）
- 開催方法：Zoomによるオンライン配信（Zoomウェビナー）
- 参加費：無料
- 募集人数：300名（ダム工学会会員以外の方も参加可能です。）
- 申込期限：令和8年1月30日（金）17時
- 申込方法：下記のURLまたは右のQRコードより、参加申込フォームに必要事項を入力してお申込み下さい。※申込み後、メールにてご案内をお送りします。  
<https://ssl.form-mailer.jp/fms/ca6e6c51842512>
- 日程（案）：プログラム（裏面）をご確認下さい。
- 質問方法：当日の質問はZoomのチャット機能にて受け付けます。  
各講演後に質疑応答の時間を設けますが、入力は講演中でも可能です。
- CPD：本勉強会は、土木学会のCPDプログラム認定を申請予定です。
- その他：勉強会後、アンケートにご回答いただいた方には、ダム工学会若手の会製作のオリジナルトートバッグをご用意しています。ご希望される方には発送先をお伺いしますが、住所・氏名等の情報は発送以外の目的には使用致しません。



# プログラム

(テーマ: パワーアップ! ダム再開発)

---

13:00~13:10 開会の挨拶

東京科学大学 環境・社会理工学院 教授 千々和 伸浩

---

## 1. 最新のダムの動向

---

13:20~13:50 「ダム事業をめぐる現状」

国土交通省 水管理・国土保全局 治水課  
企画専門官 服部 洋佑

---

13:50~14:00 質疑・応答

---

## 2. ダム再開発

---

14:00~14:30 「早明浦ダム再生事業について」

(独) 水資源機構 ダム事業部設計課  
竹内 泰裕

---

14:30~14:40 質疑・応答

---

14:40~14:50 閉会の挨拶

---

東京大学 未来ビジョン研究センター 教授 川崎 昭如

---

※ (独) 水資源機構とは ⇒ Check



### お問合せ先

TEL : 03-5815-4161  
FAX : 03-5815-4162  
E-Mail : damko\_wakate@jdec.or.jp

(一財)ダム技術センター内  
ダム工学会若手の会事務局 佐藤、小崎、渡邊

※内容に一部変更が生じる場合がございます。